

2. 調査結果の詳細

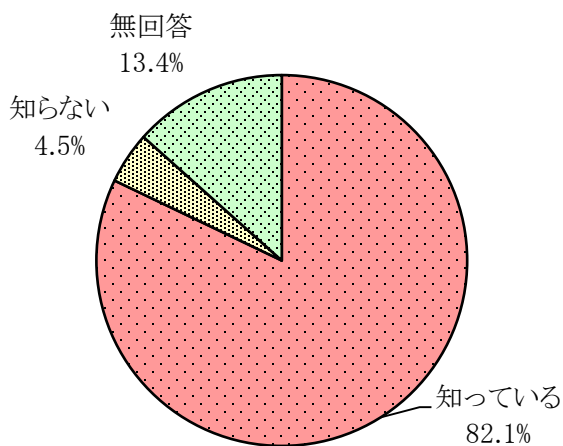
(1) 応急手当に対する意識調査について

AED(自動体外式除細動器)の認知度

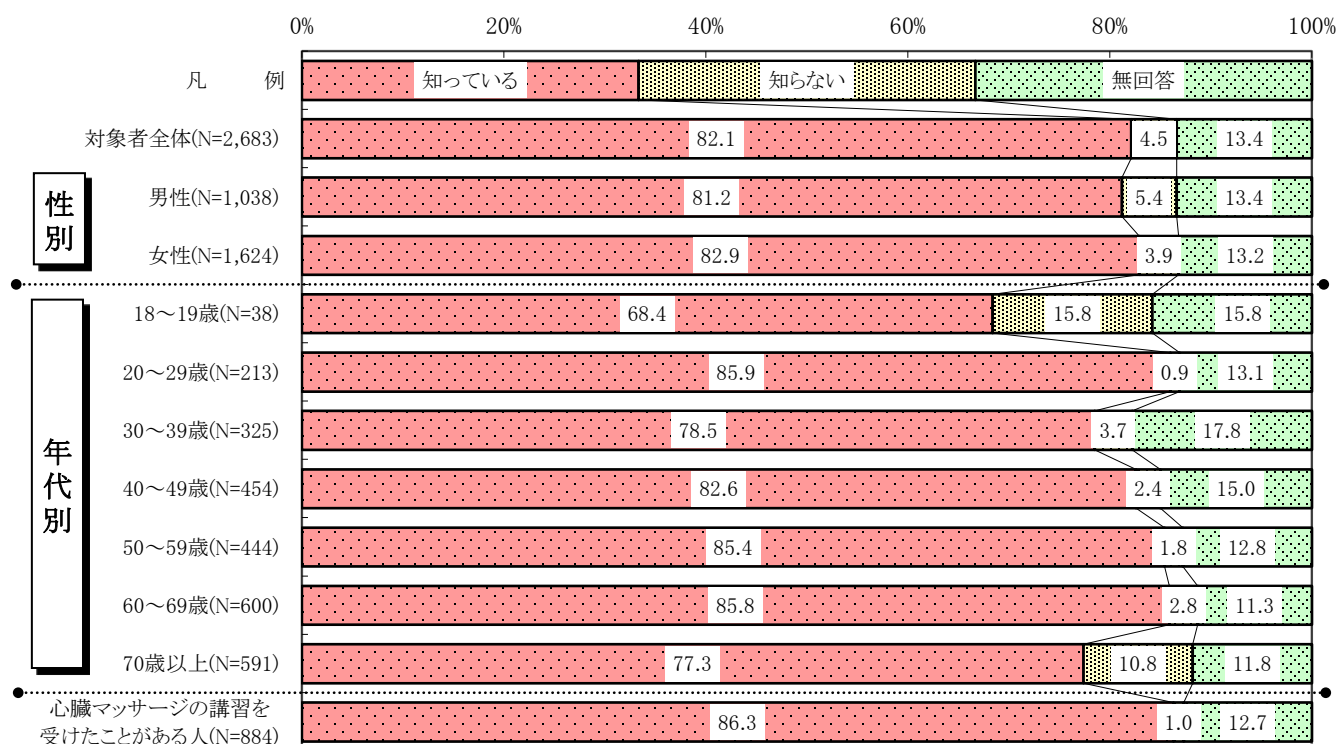
【問1】 あなたは、AED(自動体外式除細動器)について知っていますか。

8割強の人がAED(自動体外式除細動器)を「知っている」

対象者全体(N=2,683)



【対象者全体】 AED(自動体外式除細動器)の認知度について、「知っている」が 82.1%となっている。一方で、「知らない」は 4.5%であった。



【性別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 10歳代、30歳代、70歳以上で「知っている」とした割合は8割に満たなかった。また、他の年代では「知っている」人の割合に大きな差はないが、20歳代が85.9%、次いで60歳代が85.8%、50歳代が85.4%の順となっている。

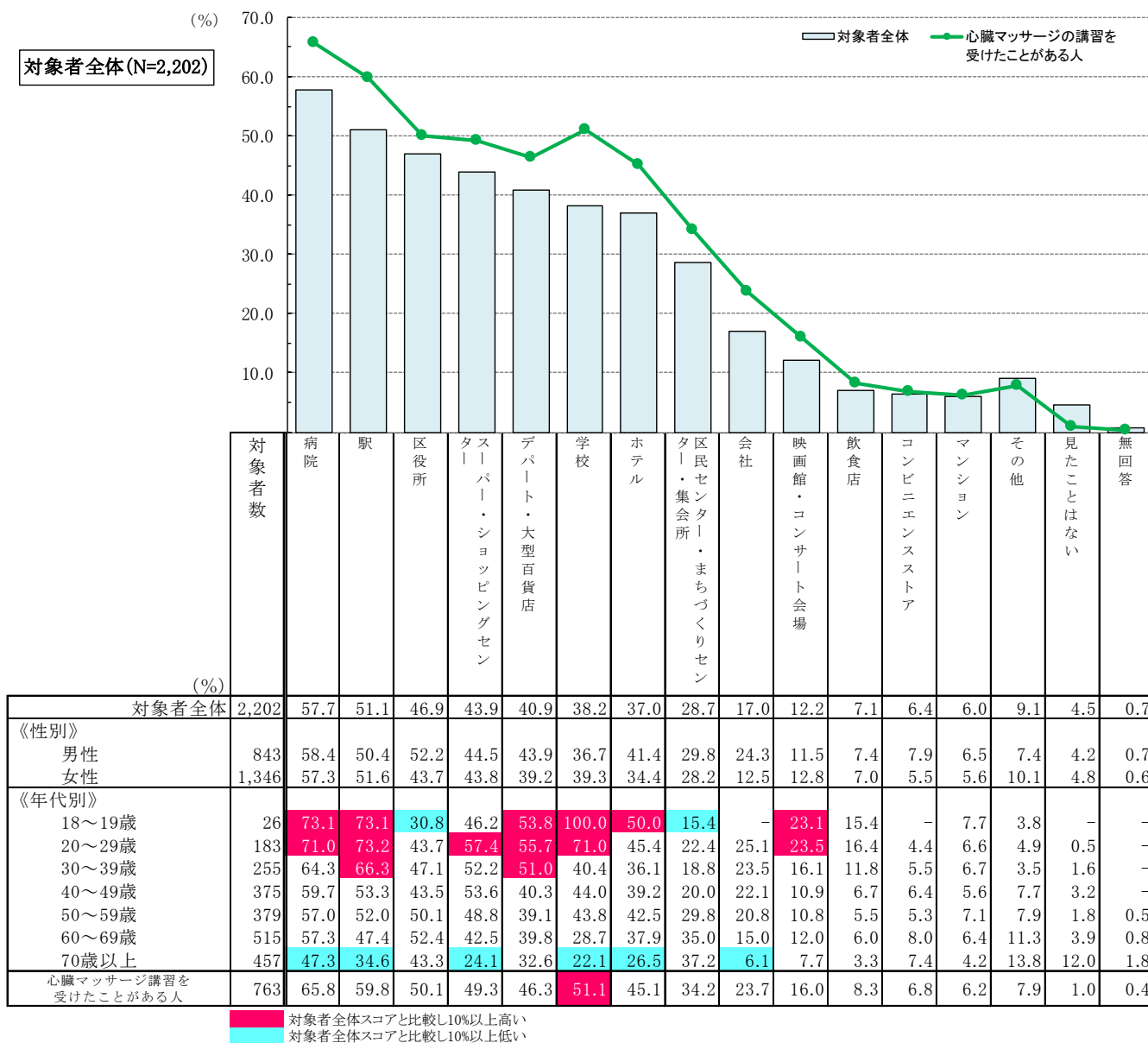
【(問2)で心臓マッサージの講習を受けたことがある人】 「知っている」が 86.3%となっている。

AED(自動体外式除細動器)を見たことがある場所

《問1で「1 知っている」と答えた方にお聞きします。》

【問1-1】 あなたは、AED(自動体外式除細動器)をどのような場所で見たとありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

「病院」や「駅」でAEDを見たことがある人は、5割以上



【対象者全体】 AEDを見たことがある場所は、「病院」が 57.7%と最も高く、次いで「駅」が 51.1%、「区役所」が 46.9%となっている。

【性別】 男性は、「区役所」(52.2%)、「ホテル」(41.4%)、「会社」(24.3%)が女性よりも高くなっている。

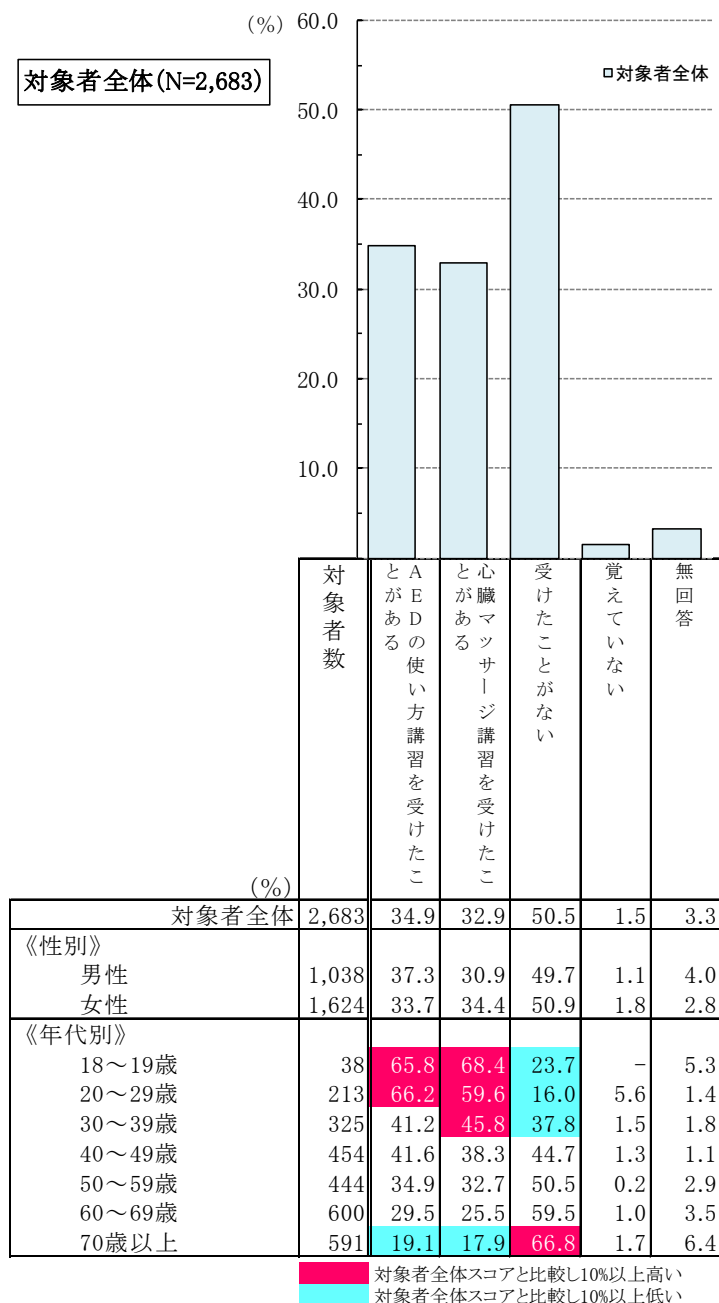
【年代別】 「病院」、「駅」及び「デパート・大型百貨店」が30歳代以下では全体よりも高くなっている。また、「学校」が20歳代以下で、非常に高くなっている。

【(問2)心臓マッサージの講習を受けたことがある人】いずれの選択肢も見たことがある人が全体より高くなっており、特に「学校」は 51.1%と全体よりも際立って高くなっている。

AEDの使い方や心臓マッサージ講習受講の有無

【問2】 あなたは、AEDの使い方や心臓マッサージの講習を受けたことがありますか？あてはまるものにいくつでも○をつけてください。なお、講習は消防署以外の方から受けた講習でも構いません。

AEDの使い方や心臓マッサージ”の講習を受けたことがない人が5割を超えている



【対象者全体】 AEDの使い方や心臓マッサージの講習受講の経験は、「AEDの使い方講習を受けたことがある」が34.9%、「心臓マッサージ講習を受けたことがある」が32.9%となっている。一方で、「受けたことがない」が50.5%となっている。

【性別】 男女で大きな差は見られない。

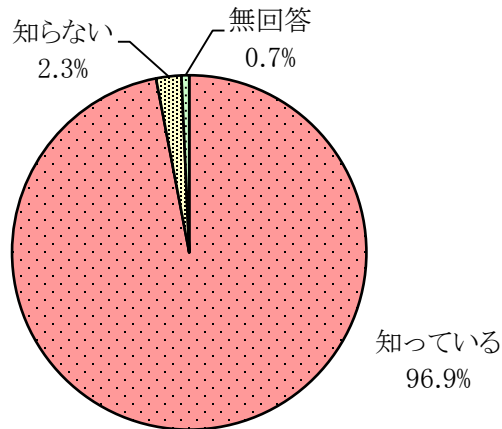
【年代別】 年代が高くなるにつれ、「心臓マッサージ講習を受けたことがある」人の割合は減少する傾向がある。

心臓マッサージにより助かる可能性が高まることの認知度

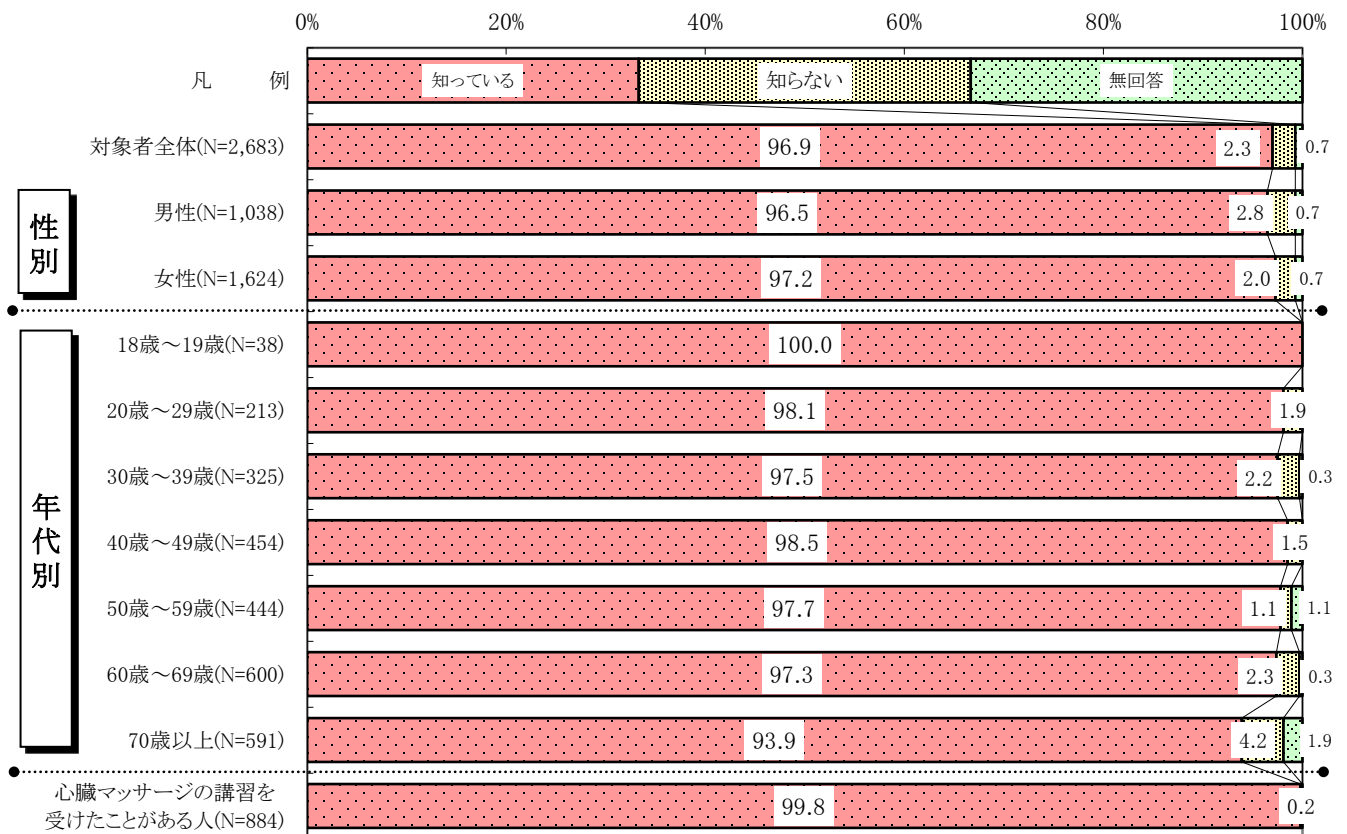
【問3】 あなたは、心臓マッサージをすることで、その人が助かる可能性が高まるということを知っていますか。

心臓マッサージを行うと、助かる可能性が高まることを知っている人は 96.9%

対象者全体(N=2,683)



【対象者全体】 心臓マッサージにより、助かる可能性が高まることの認知度は、「知っている」が 96.9%となっている。一方で、「知らない」が 2.3%であった。



【性別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 年代で大きな差は見られない。

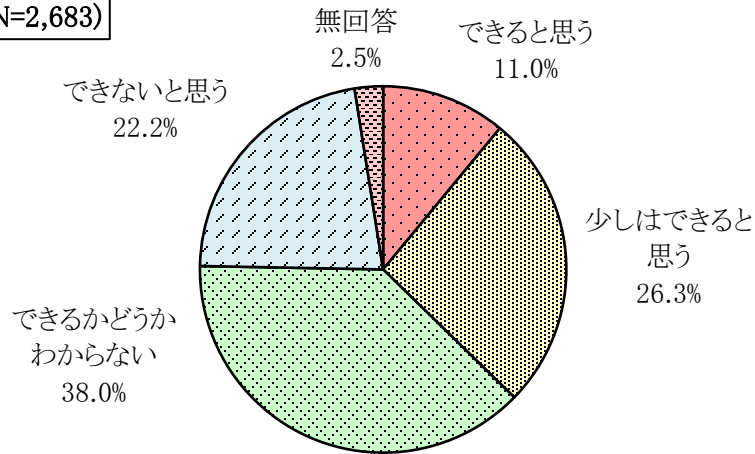
心臓マッサージ実施の可否

【問4】 あなたは、もし心臓や呼吸が止まった人を見つけたら、心臓マッサージをすることができると思いますか。

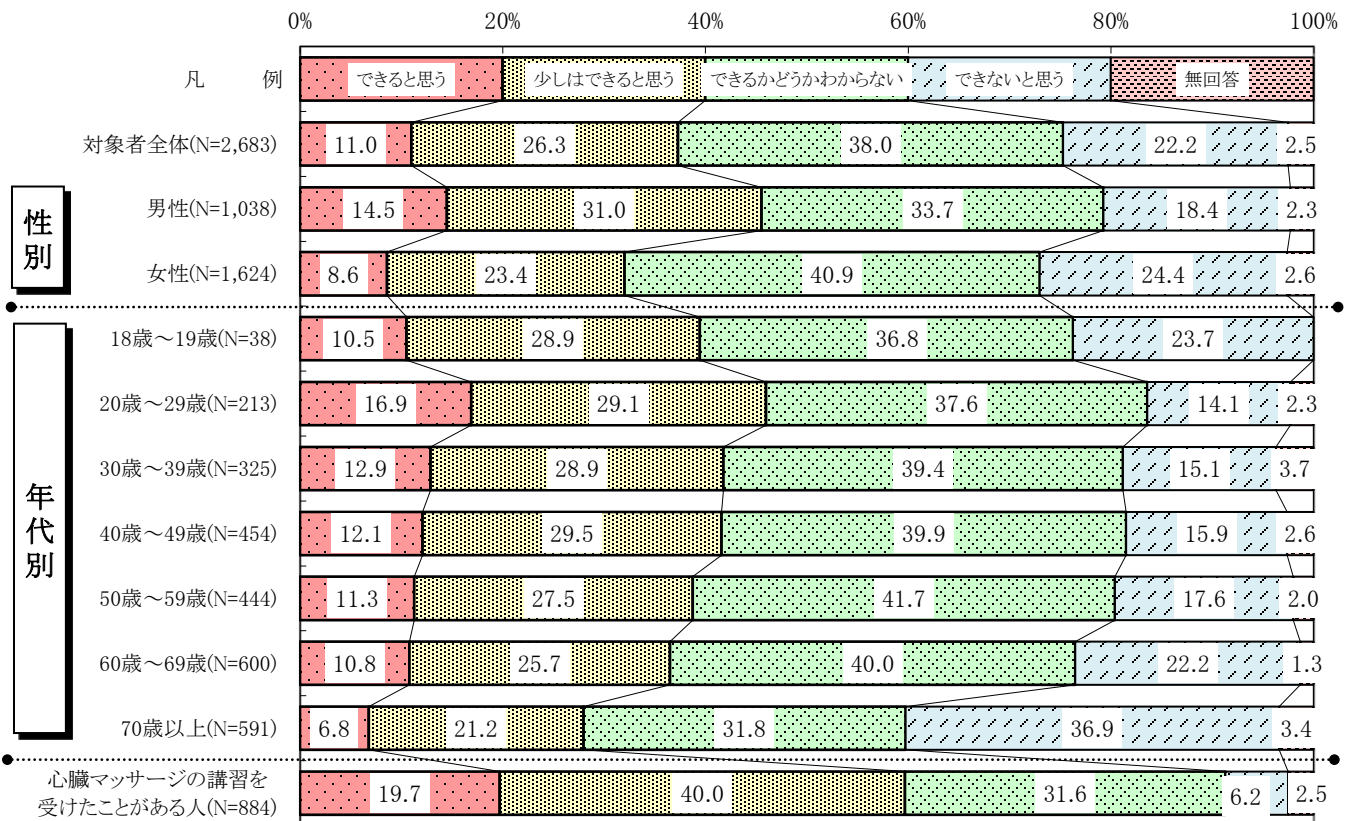
心臓や呼吸が止まった人を見つけた時に、心臓マッサージを“できると思う”人は4割弱

※“できると思う”(「できると思う」+「少しはできると思う」)

対象者全体(N=2,683)



【対象者全体】 心臓や呼吸が止まった人を見つけた場合に、心臓マッサージを「できると思う」が 11.0%、「少しはできると思う」が 26.3%となっている。一方で、「できるかどうかわからない」が 38.0%、「できないと思う」が 22.2%となっている。



【性別】 “できると思う”は男性が 45.5%と、女性の 32.0%より 13.5 ポイント高くなっている。

【年代別】 “できると思う”は 20 歳代(46.0%)で最も高く、次いで 30 歳代(41.8%)、40 歳代(41.6%)となっている。

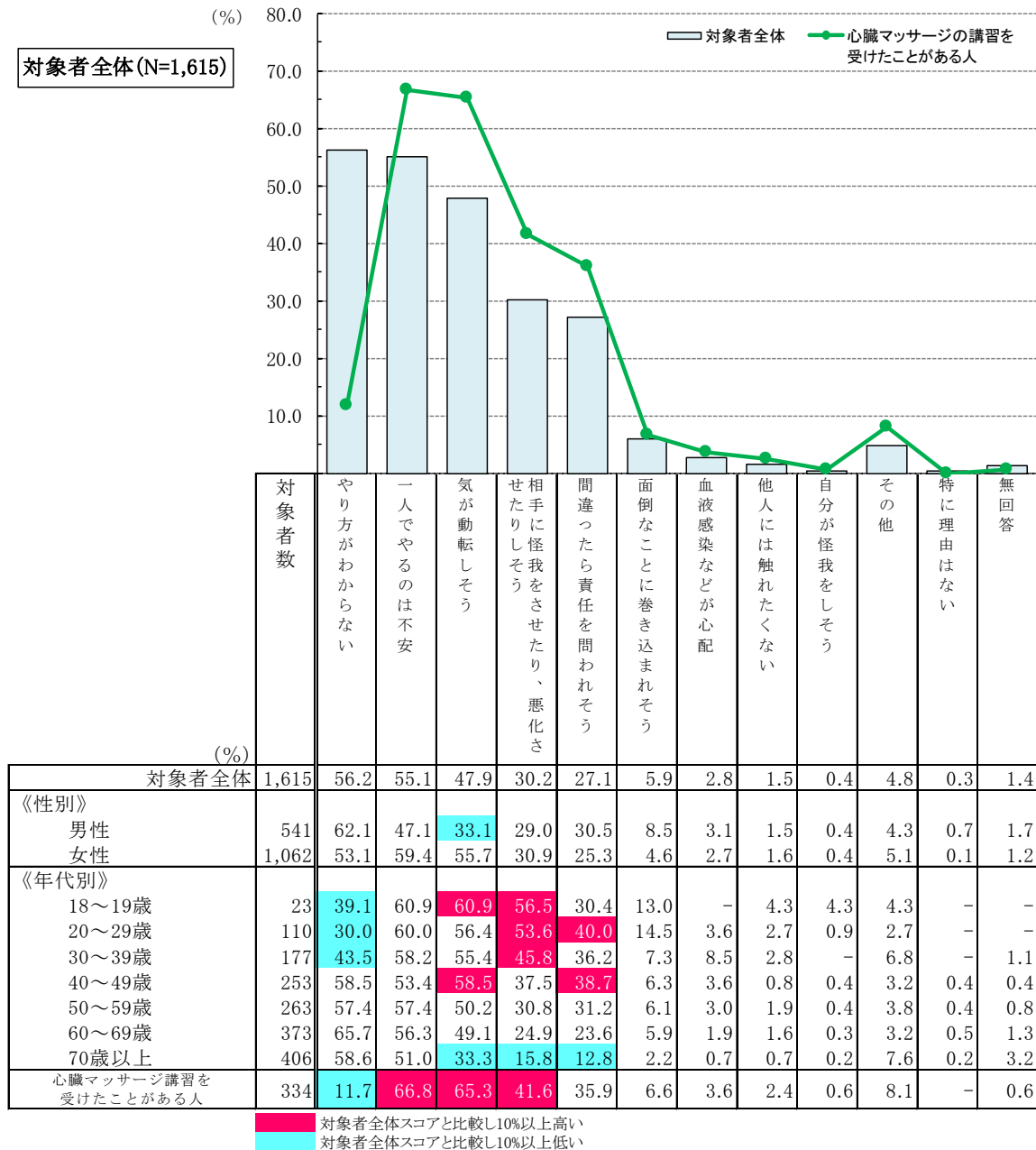
【心臓マッサージの講習を受けたことがある人】 “できると思う”は 59.7%と、全体よりも高くなっている。

心臓マッサージを「できるかどうかわからない」又は「できないと思う」理由

《問4で「3 できるかどうかわからない」又は「4 できないと思う」と答えた方にお聞きます。》

【問4-1】それはどのような理由からですか。あてはまるものはいくつでも○をつけてください。

心臓マッサージをできるかどうかわからない又はできないと思う理由として「やり方がわからない」や「一人でやるのは不安」と5割半ばの人が回答



【対象者全体】心臓マッサージをできるかどうかわからない理由について、「やり方がわからない」が56.2%、次いで「一人でやるのは不安」が55.1%、「気が動転しそう」が47.9%となっている。

【性別】「やり方がわからない」は男性が女性より高くなっており、「ひとりでやるのは不安」、「気が動転しそう」は女性が男性より高くなっている。

【年代別】30歳代以下で「相手に怪我をさせたり、悪化させたりしそう」は全体よりも高く、年代が上がるにつれて割合は低くなっている。

【心臓マッサージの講習を受けたことがある人】「やり方がわからない」は11.7%と、全体の割合より顕著に低くなっている。

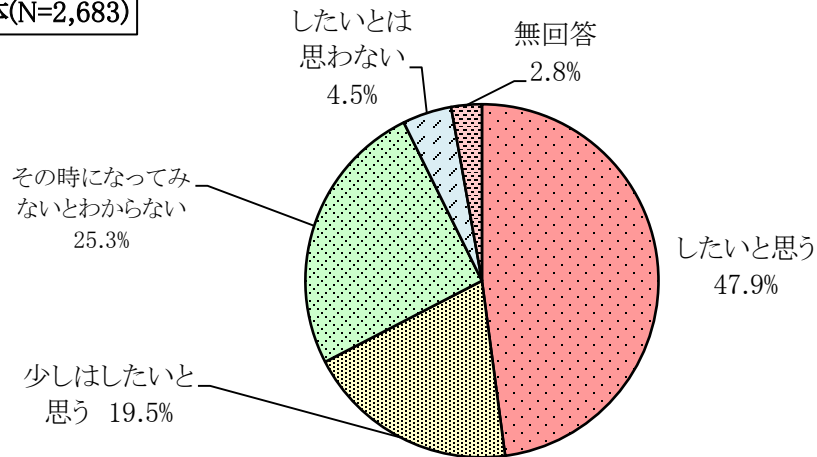
電話口で説明がある上での心臓マッサージの実施可否

【問5】 あなたは、電話口での説明があるならば、心臓マッサージをしたいと思いますか。

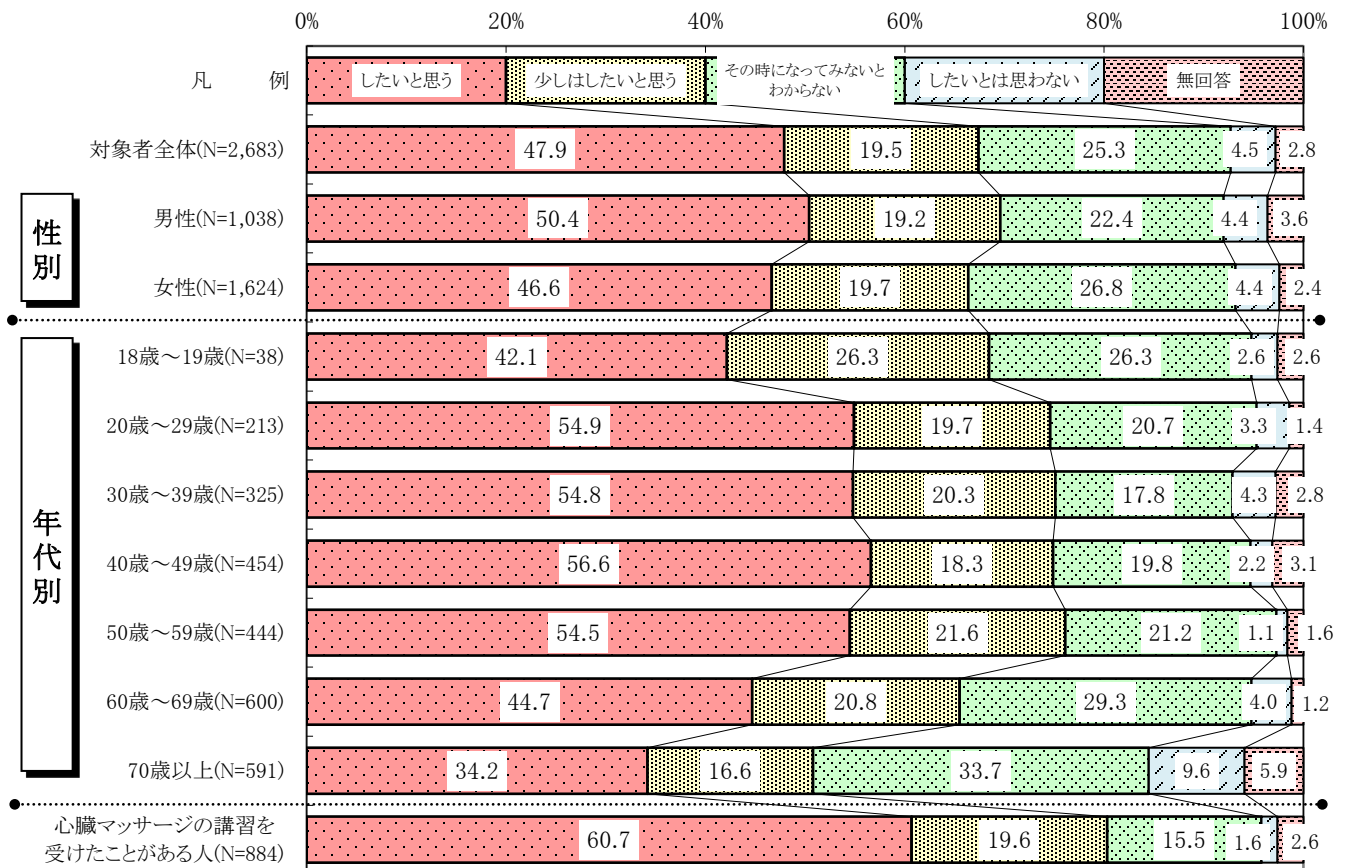
電話口での説明があれば、心臓マッサージを“したいと思う”人は7割弱

※“したいと思う”(「したいと思う」+「少しはしたいと思う」)

対象者全体(N=2,683)



【対象者全体】 電話口で説明がある上での心臓マッサージの実施可否について、「したいと思う」が 47.9%、「少しはしたいと思う」が 19.5%、「その時になってみないとわからない」が 25.3%となっている。一方で、「したいとは思わない」が 4.5%となっている。



【性別】 男女で大きな差は見られない。

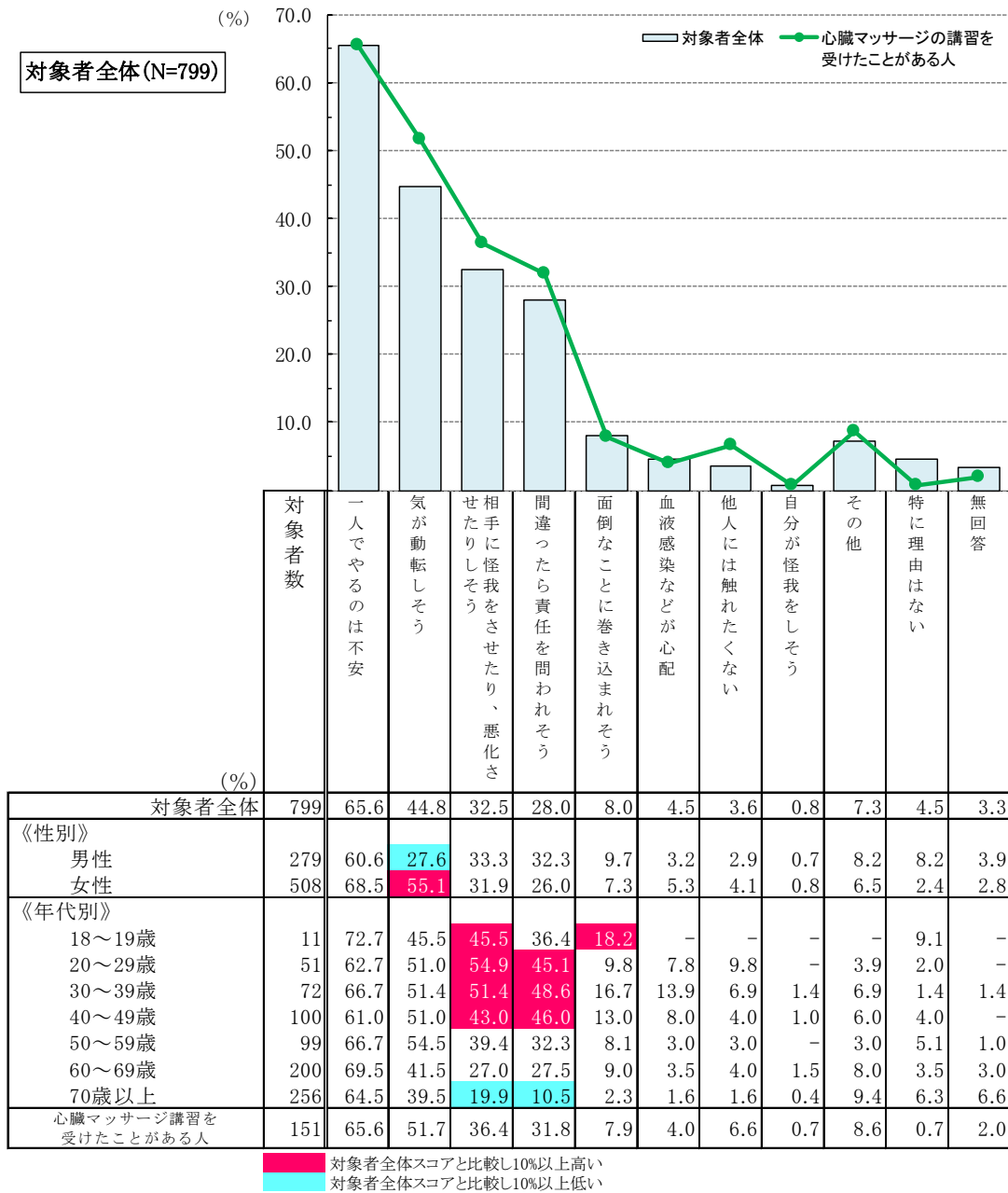
【年代別】 “したいと思う”は 10 歳代と 60 歳代以上で比較的低いが、その他の年代では7割中ばで差がみられない。

【心臓マッサージの講習を受けたことがある人】で “したいと思う”との回答が 80.3%と、全体よりも高い割合となっている。

電話説明があっても心臓マッサージを「その時になってみないとわからない」又は「したいとは思わない」理由
 ≪問5で「3 その時になってみないとわからない」又は「4 したいとは思わない」と答えた方にお聞きます。≫

【問 5-1】 それはどのような理由からですか。あてはまるものはいくつでも○をつけてください。

「その時になってみないとわからない」又は「したいとは思わない」と答えた人のなかで、「一人でやるのは不安」を理由とした人が6割半ば



【対象者全体】 「一人でやるのは不安」が 65.6%と最も高く、次いで「気が動転しそう」が 44.8%、「相手に怪我をさせたり、悪化させたりしそう」が 32.5%の順となっている。

【性別】 「気が動転しそう」は女性が 55.1%と、男性の 27.6%より 27.5 ポイント高くなっている。

【年代別】 「相手に怪我をさせたり、悪化させたりしそう」は 40 歳代以下で全体よりも高くなっている。また、「間違ったら責任を問われそう」は 20～40 歳代で全体よりも高くなっている。

【心臓マッサージの講習を受けたことがある人】回答の順位に大きな差異はみられない。